ピーマン調査方法

1　試験区ならびに調査対象株数及び面積

項　　目		必要株数(最少株数)	必要面積(最小面積)＊
試験区(1区当り)		10株(5株)	4.5㎡(2.25㎡)
調査対象(1区当り)	生育調査等	10株(5株)	4.5㎡(2.25㎡)
	収量調査等	10株(5株)	4.5㎡(2.25㎡)

＊:露地早熟栽培で栽植距離を畝間100㎝×株間45㎝、a当たり222株としたときの面積

2　生育調査

項　目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
発芽日		40～50%発芽した日	C	観察	月日	1
定植時の苗生育	草丈		B	測定	cm	1
	葉数	葉長2.5㎝以上の葉	B	測定	枚	1
	茎径	子葉着生部と第1本葉の間の径	C	測定	mm	1
開花始		第1花房開花始日	A	観察	月日	1
収穫始		収穫開始日	A	観察	月日	1
収穫終		収穫終了日	A	観察	月日	1
第1分枝節までの	茎長		B	測定	cm	1
	葉数		B	測定	枚	1
草勢	収穫前期	強(5)　中(3)　弱(1)	C	観察		1
	収穫中期	強(5)　中(3)　弱(1)	B	観察		1
	収穫後期	強(5)　中(3)　弱(1)	C	観察		1
収穫時の生育	草丈		B	測定	cm	1
	最大葉	葉長、葉幅	C	測定	cm	1
	分枝数		B	測定	cm	1
草姿		立性　中間　開張	B	観察		
葉色		濃緑　緑　淡緑	B	観察		
病害等の発生(収穫後期調査)	えき病	甚(5)～無(1)	B	観察	1	
	灰色かび病		B	観察	1	
	ウイルス病		B	観察	1	
	その他					

3 収量調査

項　目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
収量 (a当たり)	旬月別(個数・重量)	出荷基準による	A	測定	kg	1
	合計収量(個数・重量)		A	測定	kg	1
	不良果収量(個数・重量)		A	測定	kg	1
良果収量割合		(良果収量／総収量)×100	A	算出	%	1
前期収量割合		前期(収穫期間の前1/3期間)収 量／全収量)×100	A	算出	%	1
平均1果重		良果収量／良果個数	A	算出	g	1
不良果及	小果 乱形果 病害 その他	(各個数／収穫個数)×100	B	測定	%	1

4 特性調査

項　目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
果形		短　中　長	A	観察		1
果の揃い	収穫前期	良(5)　中(3)　不良(1)	B	観察		1
	収穫中期	〃　〃　〃	A	観察		1
	収穫後期	〃　〃　〃	B	観察		1
果色		濃緑(5)　緑(3)　淡緑(1)	B	観察		1
光沢		良(5)　中(3)　不良(1)	B	観察		1
果肉の厚さ		厚(5)　中(3)　薄(1)	B	観察		1
果実の堅さ		堅(5)　中(3)　軟(1)	B	観察		1
果襞のシワの程度		多(5)　中(3)　少(1)	B	観察		1
へた部のくぼみ		深(5)　中(3)　浅(1)	C	観察		1
果頂部のくぼみ		深(5)　中(3)　浅(1)	B	観察		1
アントシアン発生程度		甚(5) 中(3) 無(1)	B	観察		1
辛み		甚(5) 中(3) 無(1)	A	官能		1

ピーマン （調査用紙）

No. 区　別	苗の生育		開花始 (月日)	収穫始 (月日)	収穫終 (月日)	第1分枝節		草勢	収穫時の生育	
	草丈 (cm)	葉数 (枚)				茎長 (cm)	葉数 (枚)		草丈 (cm)	分枝数
1										
2										
3										

No. 区 別	草姿	葉色	病害の発生程度（指数）							
			えき病	灰色かび病	ウイルス病	その他				
1 2 3										

No. 区 別	収量(a当たり)		前期収量割合（%）	良果収量割合（%）	平均1果重（%）	不良果・障害果の発生程度(%)				
	個数	重量（kg）				合計	小果	乱形	病害	その他
1 2 3										

No. 区 別	果形	果揃い	果色	光沢	果肉の厚さ	果実の堅さ	しわの程度	果頂部くぼみ	アントシアニン	辛み
1 2 3										